

平成28年度入学者選抜学力検査問題（前期日程）

英語（出題意図）

- 〔Ⅰ〕 英語の読解力を問う問題。習慣の形成と脳の働きについての英文を読み、書かれている英文を正しく理解し、全体の内容がきちんと把握できているかを問う。
- 問1 文脈に沿って下線部の内容を正しく理解できているかを問う。
- 問2 本文の内容を正しく理解しているかどうかを、選択肢を選ばせることにより問う。
- 問3 本文の内容を正しく理解しているかどうかを、選択肢を選ばせることにより問う。
- 問4 接続詞、接続副詞など英文の構造を理解した上で、内容が正しく理解できているかを問う。
- 問5 本文で述べられている新しい行動の習慣化について、正しく理解できているかを問う。
- 〔Ⅱ〕 英語の読解力を問う問題。言語使用の起源と石器時代の伝達に関する英文を読み、全体の内容が正確に把握できているかを問う。
- 問1 文脈に沿って、下線部の内容を正しく理解できているかを問う。
- 問2 文脈に沿った下線部の正しい理解を、選択肢を選ばせることにより問う。
- 問3 本文に述べられている実験内容を正確に把握しているかを問う。
- 問4 本文全体の内容を正しく理解しているかどうかを、選択肢を選ばせることにより問う。
- 問5 文脈に沿って、下線部の内容を正しく理解できているかを問う。
- 問6 条件文を含む Stout の懸念全体を理解した上で、その要点を日本語で正しく説明できるかを問う。
- 〔Ⅲ〕 和文を読み、その内容を英文で書き表すことができるかを問う。問1、問2ともエッセイの一部を和文英訳する問いである。いずれも、文脈や内容を踏まえたうえで、適切な英語表現ができるかを問うものであり、適切な文法知識、語彙の活用とともに、総合的な文章構成力が採点のポイントである。